

第24回銚子黒潮野球塾レポート

開催日時 2026年5月2日(土)9:00~11:30

開催場所 銚子スポーツタウン くろしおかもめ球場

参加者 中学生硬式32人 中学生軟式2人 小学生軟式18人 合計52人

コーチ 木樽正明塾長 篠塚和典教頭 澤井良輔コーチ 佐藤恭亮コーチ

スタッフ 木樽ドリームズ選手4人

前日の雨がまるで嘘のように晴れ渡った土曜日の朝。爽やかな風が吹く7:30、野球バッグを背負った中学生たちが、野尻町の坂をぐいぐいと自転車で登ってきます。その光景は、18年前に廃校となったこの場所に、再び“学校の朝”が戻ってきたかのよう。なんとも心が温くなるスタートとなりました。

今回は、なんと東京都新宿区から兄弟3人での参加も！地域を越えて集まる仲間たちに、グラウンドは朝から活気に満ちあふれていました。

朝のホームルームでは、木樽正明塾長が力強いメッセージ。

「毎月継続して元プロ野球選手が指導する教室は全国的にも珍しい。伸びる選手は“聞いて終わり”ではなく、“実行できる選手”です。」

その言葉に、選手たちの表情も一気に引き締まります。

今回の練習は、より専門的にレベルアップ！

投手：木樽塾長 内野：篠塚教頭 外野：澤井コーチ 小学生：佐藤コーチ

ポジション別に分かれて、きめ細やかな指導が行われました。

基本のキャッチボールでは、「肘を高く上げる」「捕ってから素早く握り替える」など、一見シンプルだけど奥が深い動作を徹底的に反復。特に“タメを作る”動きは、頭では分かっているけど実践が難しいポイント。選手たちは何度も挑戦しながら、少しずつコツを掴んでいく様子でした。

後半はバッティング練習へ！

コーチ陣が手取り足取り、体重移動の基本を丁寧に指導。フォームが変わるたびに「おっ、いいね！」と声が飛び、グラウンドには笑顔と手応えが広がっていきます。

そして締めくくりのホームルーム。

篠塚教頭からは、

「今日学んだことを“意識して続けること”が成長への近道。野球は体で覚えるスポーツです」

というメッセージ。

回を重ねるごとに増えてくる選手たちの成長。その姿に、コーチ陣も自然と笑顔に。終始あたたかく、そして熱のこもった指導が印象的な一日となりました。

集合写真 小学生



集合写真 中学生



朝のホームルーム 木樽塾長挨拶



小学生にゴロの捕球 木樽塾長

捕球のお手本 篠塚教頭



打撃指導 篠塚教頭



動作を一緒に指導 篠塚教頭



トスバッティング
篠塚教頭



ピッチング指導 木樽塾長



外野ノック 澤井コーチ



打撃指導 澤井コーチ





お兄ちゃんと一緒に小学1年女子



帰りのホームルーム 篠塚教頭



楽しかったと手を上げる選手



野尻の坂を上る先頭集団



校門